

5. LED ライセンスランプ取付作業について
(SGS-C920D-PRA2-LED/SGS-C920D-PRA2-W-LED のみ)

⚠ 注意

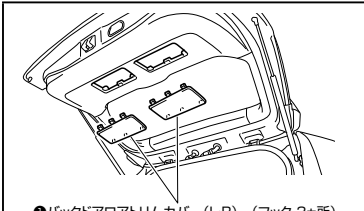
- 取り付け・配線には、専門技術と経験が必要です。お買い上げ店に依頼してください。
- 交換作業時は、必ず車両側スイッチを OFF にしてください。感電やショートの原因になります。
- 取り付け後、本製品の固定が確実に行われていることを確認してください。発熱や落下の原因となります。
- 電球と交換時、電球の熱が冷めていることを確認してから作業を行ってください。火傷の原因となります。
- 誤った取り付け・分解・改造等は故障・破損・感電・ショートの原因となります。そのような場合による損害の責任は一切負いかねます。
- 本製品は用途以外の目的で使用しないでください。
- 確実に取り付けてください。装着が不十分だと、落下や故障のおそれがあります。

必要工具

- クリップはすし

ライセンスランプの交換方法

1 車両部品の取り外し

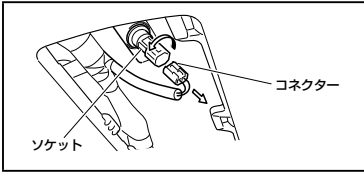


●バックドアトリムカバー(L-R) (フック 3ヵ所)

① バックドアトリムにあるカバーを取り外します。

⚠ 注意

キズ防止のため、箇所をマスキングテープなどで保護してください。

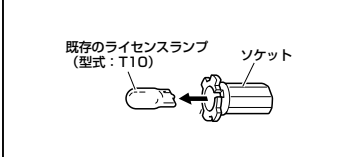


●カバーの取り外しには、クリップはすしを使用します。

② ライセンスランプのソケットからコネクターを取り外します。

③ ソケットを左に回して取り外します。

2 ライセンスランプの交換

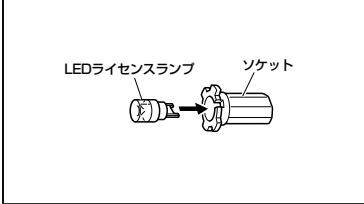


既存のライセンスランプ
(型式：T10)

① ソケットから既存のライセンスランプを取り外します。

⚠ 注意

- 消灯直後はライセンスランプが熱くなっていますので、直接手で触れないでください。
- 既存(純正)のライセンスランプは、必ず確認してください。

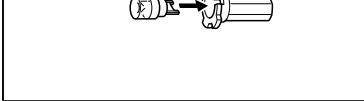


LEDライセンスランプ

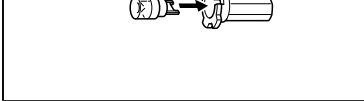
② ソケットに LED ライセンスランプを取り付けます。

⚠ 注意

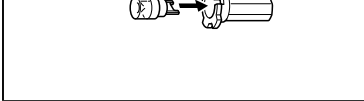
LED ライセンスランプは、確実に奥まで差し込んでください。



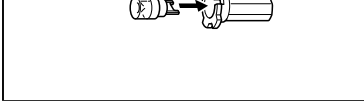
LEDライセンスランプ



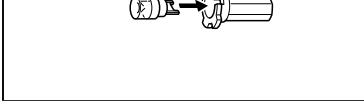
LEDライセンスランプ



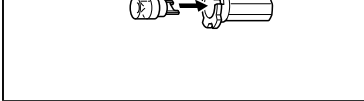
LEDライセンスランプ



LEDライセンスランプ



LEDライセンスランプ



LEDライセンスランプ

3 車両部品の復元

取り外した車両部品を元通りに復元します。

6. 基本接続図 …… 接続するごとに  に✓点をつけてください。

<700Wの場合>

<RCAカメラ入力機能付ナビゲーションの場合>

7. ナビゲーション側のカメラ設定を行う

本製品では、カメラ側でカメラガイド線表示を行う仕様となっておりますので、ナビゲーション側にカメラガイド線表示機能がある場合、ガイド線が重複して表示されます。ナビゲーション側のカメラガイド線は表示しないように設定してご使用ください。

< 700W の場合 >

■車種専用チューニングを行います

ナビゲーション本体同梱のSDカードに、下記の車種専用チューニングデータを格納しております。お客様の車種に合わせて下記の手順にてチューニングを行ってください。

【格納車種】

・プリウスα [MC 後]

※生産時期により [プリウスα [MC 後]] のデータを格納していない場合がございます。

最新の車種専用チューニングデータはアルパインホームページにてダウンロードできます。

http://www.alpine.co.jp/support/download/

1. **MENU** (メニュー)スイッチ ▶ **設定** ▶ **車種専用チューニング**
▶ **車種選択** ▶ **リストから選択**
2. **トヨタ** ▶ **決定** ▶ **プリウスα [MC後]** ▶ **決定**
3. **接続機器の設定** ▶ **決定**
 - ・リアカメラ接続 : SGS-C920Dを選択
 - ・サイドカメラ接続 : カメラなし
 - ・サブウーファース : あり または なし
 - ・ステアリングリモコン : 設定する
4. **内容を確認** ▶ **決定** ▶ **メッセージを確認** ▶ **はい**
5. **再起動後、設定した車種のオープニング画面で起動すれば設定終了です。**

<その他ナビゲーションとの接続時>

ナビゲーション側の取扱説明書を参照してください。

その他

故障かな?と思ったら

カメラの映像が出ないなど正常に動作しなくなった場合は、操作にもとづいてもう一度操作しなおしてください。それでも正常に動作しないときは、下表を参照して処理を行ってください。

故障かな? (症状)	お答えします。(原因)
カメラの映像が出ない。(カメラ以外の映像は正常)	
イグニッションキーが ON 以外の位置になっている。	⇒ イグニッションキーを ON の位置にしてください。
正しく接続されていない。	⇒ 本取扱説明書を参照して正しく接続されているか確認する。
本機が接続されている製品のリバーズ線が接続されていない。	⇒ 本機が接続されている製品の取扱説明書を参照してリバーズ線を接続してください。

カメラの映像が正常でない。(カメラ以外の映像は正常)

ディスプレイの画面がちらつく。	⇒ 蛍光灯などで照らされた場所を映した場合、ディスプレイの画面がちらつくことがあります。故障ではありません。
次のようなとき画面が見えにくくなりますが、カメラの特性で故障ではありません。	⇒ 暗いところを映したとき 部分的に明るい光を映したとき カメラ本体部付近の温度が室温のとき
画面が見えにくい。	⇒ 暗いところを映したとき、部分的に明るい光を映したとき、カメラ本体部分の温度が室温のとき、画面が見えにくくなりますがカメラの特性で故障ではありません。
カメラの映像がゆれる。	⇒ 取り付け台がはがれていないか、角度調整ネジが緩んでいる。
カメラの映像が不鮮明。	⇒ カメラのレンズが汚れている場合は柔らかい布に水を含ませて軽くレンズを拭いてください。

他

ラジオにノイズが入る。	⇒ シフトレバーがリバーズ時にラジオにノイズが入るときは、カメラのケーブル、ビデオ接続コードを車両のワイヤーハーネス・ラジオのアンテナ・アンテナ線より離してください。
ステアリングがまっすぐな状態でガイドラインが曲がって表示される	⇒ ステアリングの 0 時の位置に合わせて車両のバッテリーのマイナス端子を一度取り外してから再接続してください。